

公共交通のこと
考えてみませんか？

まづがわ

公共交通だより

発行日
平成29年
12月1日

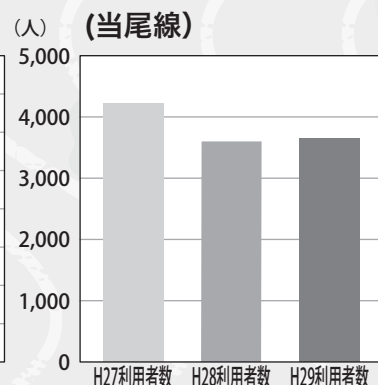
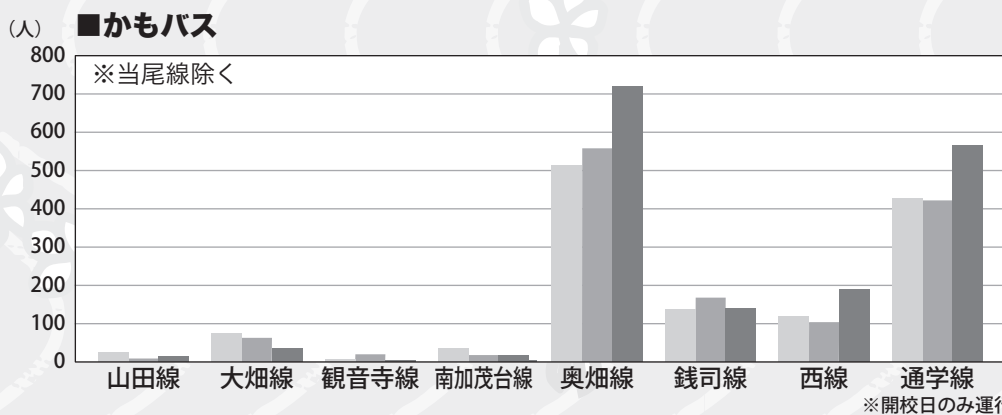
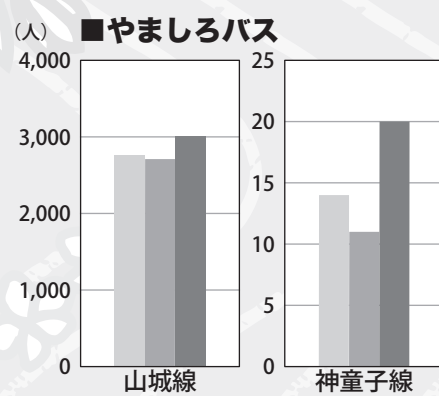
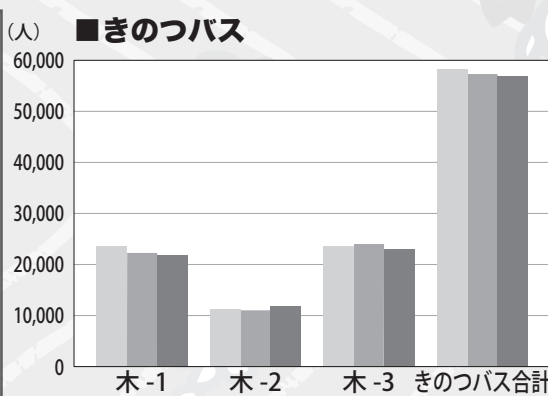
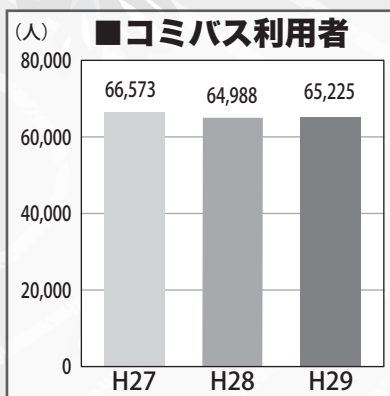
vol.
112

木津川市では、市民の皆様にとって使いやすく満足度の高い地域公共交通づくりに取り組んでいます。今月号では、コミバスの利用状況、年末年始の運行、公共交通とエコについてお知らせします。

コミバスの利用状況について(平成29年8月~10月)

各年度の8月から10月までのコミバス利用者数は、次のとおりです。

凡例 ■ H27利用者数 ■ H28利用者数 ■ H29利用者数



年末年始の運行について

年末年始の各路線の運行は次のとおりです。

ご利用の際はご注意ください。



きのつバス

系統名	路線名	年末年始の運行
きのつバス	木-1・2・3	運休なし ※12月30日~1月3日 土・日・祝のダイヤによる運行
	当尾線	運休なし(毎日運行)
かもバス	奥畑線(定時定路線)	12月29日~1月3日運休
	通学線(定時定路線)	12月25日~1月8日運休
	山田線・大畑線・観音寺線・南加茂台線・銭司線・西線(予約型路線)	12月29日~1月3日運休
	やましるバス	山城線(定時定路線) 神童子線(予約型路線)

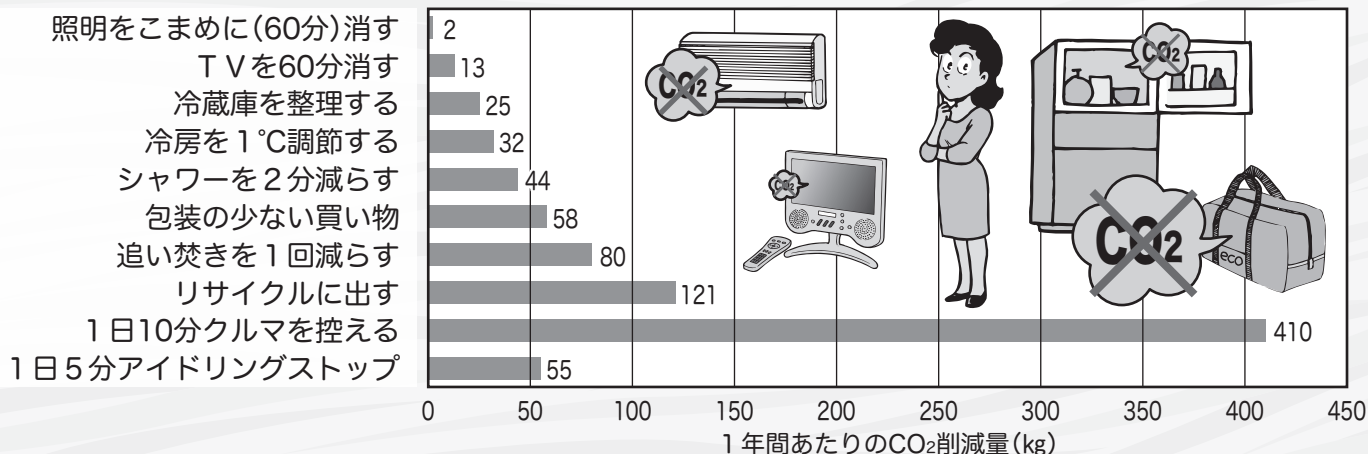
公共交通とエコについて



バス・タクシー・鉄道・自動車など、私たちの移動手段は色々ありますが、どの乗り物が環境にやさしいかご存知ですか？

大きな問題となっている「地球温暖化」は、温室効果ガス（主に二酸化炭素）の排出増加が原因とされています。二酸化炭素の排出は、次の取組みで削減することが可能です。

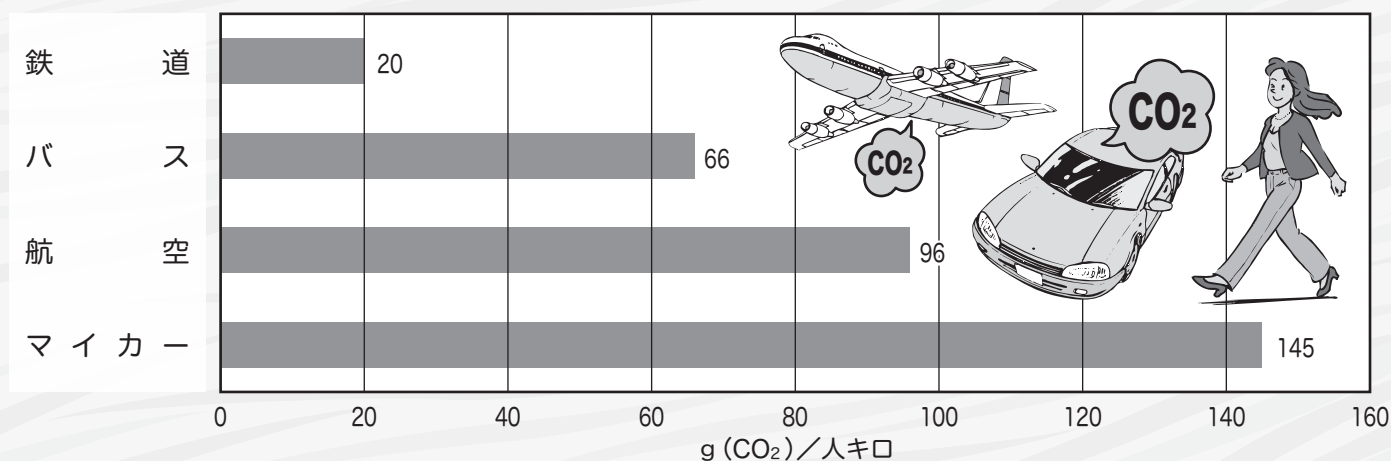
1世帯が1年間で削減できるCO₂排出量



出典：一般社団法人 日本モビリティ・マネジメント会議 <http://www.jcomm.or.jp/>

1日10分自動車の利用を控えることで、日常生活でできる他の取組みに比べ、大きなCO₂削減効果が得られます。

1km移動する際の1人あたりのCO₂排出量



各輸送機関から排出される二酸化炭素の排出量を輸送量（人キロ：輸送した人数に輸送した距離を乗じたもの）で割り、単位輸送量当たりの二酸化炭素の排出量を試算。

出典：国土交通省 総合政策局環境政策課「環境：運輸部門における二酸化炭素排出量」

マイカーはバスの約2.2倍、鉄道の約7.3倍のCO₂を排出しています。

バスや鉄道などの公共交通の利用は、身近で効果的な地球温暖化対策です。荷物が多いときや雨の日はマイカーが便利ですが、環境のためにも、できるだけ公共交通を利用するように心がけましょう。

公共交通は、みなさまのご利用によって成り立っています。
鉄道やコミバス等の一層のご利用をお願いします。